



医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

けん友

第86号 2013年11月号

発行 医療法人社団健友会
中野・杉並健康友の会
〒164-0001 中野区中野 5-44-3
TEL 03-3387-3051 FAX 03-3388-1381
編集 「健友」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/



「いのち」守れ！」と叫ぶ（2012年10月17日の「いのち・せいかつ・安全守る 国民集会」。日比谷野外音楽堂にて）



国民集会のひとつ

地域の中でつながり、
楽しみを持って

中野共立診療所の通

「いのち」の主眼は「給付を徹底的に抑え、削り、切り捨てる」ことで、社会保障制度の基本を「自助」「自立」と定めま

まずは
「自分で何とかしろ」

「改革」の主眼は「給付を徹底的に抑え、削り、切り捨てる」ことで、社会保障制度の基本を「自助」「自立」と定めま

す。まずは、自分で何とかしろということ、健康を害したら「自己責任」なのでしょうか。国は社会保障への責任を放棄しようとしています。当初の「消費税増税は社会保障充実のため」の「うそ」がはつきりしました。

現在は週2回の買い

「いのち」が削られる

安倍首相は、消費税 8%への増税を判断しました。
生活保護基準額はこの 8 月分から、年金は 10 月分から減らされています。今後、社会保障制度の「改革」を次から次へと実施する具体案が国会に提出されます。

健友会 介護福祉部長 斎藤 稔

「要支援」が
外される…

例えば介護では、介護保険制度から「要支援」が外されようとしています。「明日からの暮らしが不安…」要支援のサービスに支えられながら、あるいは生活保護を受給しながら、懸命に暮らしている人たちの声を聞きました。

ほんの少し助けて

Tさん（83歳女性、中野区中央）は要支援1、夫と二人暮らし。要介護4の夫の介護を6年続けています。老老介護で無理を続け、膝の手術を勧められています。

生活費の残りは
100円

Oさん（88歳男性、中野区南台）は要支援2、一人暮らしで、生活保護を受給しています。昨年、住み慣れた古いアパートからエアコン・風呂付きの部屋に転居



楽しみ復活のためリハビリに力が入るMさん(右端)



「ヘルパーステーションほっと」の岩崎さん(右)とつかの間の会話を楽しむTさん

▶ 国会に提出される社会保障制度の具体案

医療	・70歳～74歳の患者負担（現行 1 割）を2割に負担増 ・「病床の機能分化」などの名目で病床数を抑制するシステムづくり ・紹介状なしに大病院を受診したら定額負担を徴収 ・国民健康保険料（税）の財政運営主体を都道府県に移行（値上げにつながる）
介護	・要支援 1、2の軽度者を保険から外して地域に丸投げ ・一定以上の所得者は利用料（現行 1 割）を2割に負担増 ・施設の居住費・食費を軽減する不足給付の対象を縮小 ・特別養護老人ホーム入所を「要介護 3、4、5」に限定。軽度者追い出し
年金	・支給額を減らすマクロ経済スライドを毎年必ず実施 ・年金支給開始年齢の先延ばしの検討を速やかに開始 ・「高所得者」への支給額削減。年金課税強化
保育	・公的責任を投げ捨てる新制度の推進 ・株式会社の参入拡大などの「待機児童解消」プラン推進

（2013年10月現在）

▶ 社会保障制度改革のスケジュール

2013年 8月21日	・政府が改革手順を定めた「プログラム法案」の閣議決定
2013年 秋	・消費税を 8%に引き上げる判断がされる ・臨時国会にプログラム法案を提出
2014年 年明け以降	・通常国会に社会保障改革関連法案を順次提出
2014年 4月	・消費税を 8%に引き上げ実施
2015年 4月	・高齢者医療支援のため大企業の健保組合の負担を増やす
2015年 4月以降	・介護保険の軽度者（要支援 1、2）向けサービスを介護保険から切り離し市町村事業に移行
2015年 10月	・消費税を 10%に引き上げ（予定）
2018年までに	・国民健康保険の財政運営主体を市町村から都道府県に移行

か。中野は23区で福祉が一番の時もあったのに、と不安そうです。「地域の中でつながり、楽しみを持って生活するためにも、介護保険の中에서도語り組んでほしい」と語りました。

「オリピック、東京に決まってる。良かったね」と話されている。原発も終息していないこの日本に来ると思っていなかったのが驚いている。「東京はもう安全」と世界をあざむいて実現させたことに不安をもつ▼ところで今年は天変地異が激しかった。猛暑・熱中症、豪雨・水害、それに竜巻。竜巻などは被害の事実を認めてから「注意情報」を出したのだから間に合わない。それほど予知が難しく、的中率は5%とか▼このように自然のエネルギーは大きい。しかし被害者の救済に力を尽くすべきだ、自己責任にしないで。金がないとは言わせない▼竜巻は地球温暖化と関係があるとか。そうだとすると、人間の行為も改めて考えなければいけない。自然に対してもっと謙虚になって、自然破壊になるようなことは厳に慎むべきだ▼発電は自然の力を応用する方向に今すぐ向かうことだ。原発などいけな。人間はそもそも宇宙の一部なのだから。（青）



「オリピック、東京に決まってる。良かったね」と話されている。原発も終息していないこの日本に来ると思っていなかったのが驚いている。「東京はもう安全」と世界をあざむいて実現させたことに不安をもつ▼ところで今年は天変地異が激しかった。猛暑・熱中症、豪雨・水害、それに竜巻。竜巻などは被害の事実を認めてから「注意情報」を出したのだから間に合わない。それほど予知が難しく、的中率は5%とか▼このように自然のエネルギーは大きい。しかし被害者の救済に力を尽くすべきだ、自己責任にしないで。金がないとは言わせない▼竜巻は地球温暖化と関係があるとか。そうだとすると、人間の行為も改めて考えなければいけない。自然に対してもっと謙虚になって、自然破壊になるようなことは厳に慎むべきだ▼発電は自然の力を応用する方向に今すぐ向かうことだ。原発などいけな。人間はそもそも宇宙の一部なのだから。（青）

地域の中で つながろう

～友の会拡大月間～

“地域の中での孤立を防ぎ、つながりのもてる、安心して住み続けられるまちづくりを”と活動を実施。活動の輪を広げるため、健康友の会を強くしたいと考えています。

10月から12月の3ヵ月間、「友の会拡大月間」に取り組んでいます。お知り合いの方をさそい、つながりの輪を広げましょう。

診療所へようこそ！

やまと診療所が、健康友の会の力も借りて8月24日「子どもまつり」を実施。地域の皆さんに診療所を開放しました。(4面「ひろば」参照)



「冷凍のお魚をレントゲンで撮影してみよう」と説明する伊藤洪志副所長と、レントゲン機器に興味しんしんの子どもたち

地域と合同の「おまつりだ」

9月15日(日)、氷川神社大例祭に合わせた「共立健康まつり」は診療所を全館開放です。骨密度・眼底・血糖・体組成チェック・身体機能測定やマッサージは無料。友の会は喫茶やバザー、餅つき。職場ごとの売店は大にぎわい。

中央会場は歌、踊り、職員の活動発表と救急講座もありました。また、病院前



患者さんと一緒に一本締め

熱中症訪問



中野4丁目の塩野さん(右)。「訪ねてくれてうれしい」と笑顔で会話がはずみます

猛暑の8月。中野共立病院では、多くの職種がチームを組み、気になる患者さん宅への熱中症訪問を実施しました。このような、気になる患者さん訪問は、多くの診療所で定期的に行っています。

秋晴れの中、無料「骨密度」測定

9月29日(日)、毎年恒例の杉並土建まつりが蚕糸の森公園で行われました。

西荻窪診療所、天沼診療所、桃井診療所の職員は、東京西部保健生協と一緒に健康チェックを実施。「骨密度」測定を行いました。



行列ができる人気コーナーとなりました

介護経験を生かして、友の会活動

天診健康友の会 皆川 惇さん(67歳)

皆川さんは小さい頃、映画好きの祖父に連れられ、毎週のように映画を見ていました。「大人になつたら、映画の仕事をしていたい」と考えていた

そうですが、学校を卒業する頃には、映画は斜陽産業。そこで、役所関係の仕事しながら写真の学校へ進み、その後独立して写真の仕事を始めました。

「大型機械のカタログ写真を撮ったりして、バ」と皆川さん



在宅患者さんの日帰り旅行

川島診療所と中野共立診療所では、在宅患者さんのために、毎年恒例で近隣の温泉へ「日帰り旅行」を実施しています。



車いすでも、一人での参加でも安心(川島診療所)

サポート役として友の会の方も参加。一人では出かけることが難

ブルの頃は東南アジア方面へ行くことも多く、楽しませてもらったよ。ところが、デジタルカメラが出てきて、プロの写真は需要が少なくなったため、思い切って一線を退くことに。

天沼診療所との関わりは、近所の人の「竹崎先生のおかげで生き返った」の一言から。それが縁で、天沼診療所で健康診断を受けるようになったのです。

「母親が急逝して、父の介護をする

(編集部 田中恵子)

ちなっふ & ちなっふ 病院・診療所・友の会

若々しい声が響いた卓球サークル

西荻健康友の会

毎月第3火曜日に診療所の2階、通所リハビリの部屋で卓球サークルが開かれています。8月20日(火)は、参加者のお孫さんの高校生が夏休みで飛び入り参加。診療所としては珍しい、若々しい声が響いていました。腕前もなかなかのものでしたよ。(岩山)



囲碁300回記念

天診健康友の会



2001年3月にスタートした囲碁の会。9月17日(火)で300回を迎えました。当日は10人が参加し、ちょっとした飲み、熱戦を繰り広げました。(犬山)

力作がずらり

桃井健康友の会

9月に行われた、友の会まつりの作品展。壁のスペースいっぱい、12ヵ月の折り紙フラワーアートや写真、書の力作が並び、中央のガラスケースには、各都道府県



秋の快眠、快眠・熟眠をぬましん健康友の会



10月2日(水)、14人で板橋区の赤塚植物園と東京大仏に行きました。台風の影響で時折強い雨が降ったものの、植物園では様々な草花を楽しみ、東京大仏では平和を願って写真に収まり、「来てよかった」と皆さんが話していました。(関)

平和願って健康ウォーキング

中野共立健康友の会

のゆるきやらマスコット。他にも手作りの品々が桃井スペースいっぱい展示され、充実した作品展となりました。(宮澤)





日比谷野外音楽堂での「3.10 原発ゼロ集会」で誘導役を買って出る山田院長

「徒然草」に、春すぎてのち夏になり、夏にはあらず。秋は夏にかよいぬ(少し省略)とあります。

秋は夏にかよいぬ。



春から夏への季節の変わり目は、「あーあー、暑くなってきた。もう夏だね」とわかりやすいのですが、夏から秋への変わり目はわかりにくい。

秋は夏にかよいぬ

中野共立病院院長 山田 智

健康談 第①回



健友会の医師たちによる
「健康談」
がスタートします。

日本人ならではの細やかな感覚ですよね、と感傷的になりすぎて、いるわけにはまいりません。

この秋、社会保障制度改革推進法の名のもとに、介護保険の大改悪が行われようとしています。具体的な中身を紹介しますと、①要支援者150万人を、市町村が行う新しい事業へ移す(実質、介護保険はずし)。②特養ホームの入所から軽度者を切り捨てる(要介護3以上しか入れない)。③一定以上収入のある方の利用料引き上げ(利用料2割へ)。④施設入所者の方の、居住費・食費の補足給付の自己負担化。⑤デイスサービスのさらなる利用制限。などなど、国民の負担が増加する仕組みを強要しようとしています。

一体いつから、介護は「不安」と隣り合わせになってしまったのでしょうか。利用者や家族が抱える困難を早急に改善。介護に働くすべての人が生き生きと働けるように、私たちは、介護保険制度の改善運動をはじめ原発ゼロ・憲法・消費税の問題など、「いのち」と向き合う運動に取り組めます。

初めての♡子どもまつり！

やまと診療所 事務長 杉本美夏

今年の8月、やまと診療所では初めての試みとして『子どもまつり』を開催しました。

今年の4月からやまと診療所は、小児の予防接種対応ができるようになり、地域の方々に知っていただきたいと宣伝を兼ねての開催でした。

5月からスタッフで打ち合わせを始め、いろいろなどころからヒントを

もらい準備を進めてきました。スタッフだけの力ではどうにもならないところは、友の会の方々の力をお借りしました。

一番の傑作は、「手作り人体模型」。藤田看護師が厚紙を使ってコップと器用に体を作ってくれ、体の中身(心臓・胃・肺・肝臓・腸など)は友の会の杉本光子さんが、これまた素敵な作品を



健康友の会 FAX 3387-5888

読者のひろば投稿のお願い

日々の出来事や思い、紙面の感想、なんでも短信でお送りください。

●絵手紙、写真、俳句、短歌、川柳なども募集しています。

第27回日本高齢者大会に参加して

西荻診療所健康友の会 安斎 登

当大会は9月12日・13日に三重大学と三重県総合文化センターを会場として開催され、参加者は約5300人でした。

12日には15カ所の会場に分かれ、テーマ毎の分科会となり、健康・認知症・葬儀・住まいなど多岐にわたる中から、私は「高齢者の働きがい生



(左から) 友の会の安斎さんと榎本さん、高齢者大会役員の藤井さん

きがい」に参加。

アツという間に作ってくれました。

当日は20人以上の子どもたちが参加し、レントゲン撮影では魚や携帯電話、ゲーム機の中身が写

しだされ、そのフィルムを記念に持って帰れることを親子で喜んでいました。来年も同じ時期に『子どもまつり』を行いたいと思います。

「子どもからお年寄りまで」地域に愛される診療所をめざし、これからもスタッフ一丸となって楽しく頑張りたいと思います。



「手作り人体模型」の傑作が生まれました！身体の中身を担当した杉本さん



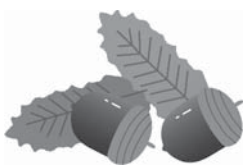
スーパーボールすくい



まつりスタッフ、全員集合！



かわいい看護師の誕生



講師は、全日本建設交通一般労働組合広島県本部副委員長、86歳の廣木照代さん。氏は30歳の頃から失業対策事業に従事。日雇労働者としての誇りをもち、「憲法改悪・戦争反対」の運動などに参加しながら、今も週2回の公園掃除を続け、さらに太極拳を行っているとのこと。お話は、気魄とユーモアに溢れ、強い感銘を受けました。

2日目の記念講演は、「老人漂流社会・このままで暮らしたい」の題で、

健友会の医療・介護の充実のために 協力借入金・地域協同基金・寄付金にご協力ください

(年利1.5%、5年間)

(無利息)

〈募集のご案内〉 申込用紙は当法人の病院・診療所・各事業所においてあります。詳しくは「募集のご案内」をご覧ください。

〈問合せ先〉 医療法人社団 健友会 経理部
〒164-0001 東京都中野区中野5-44-3
Tel 03-3387-3051 Fax 03-3388-1381

薬剤師募集中！

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911

〒164-0001 中野区中野 5-47-10

ホームページ <http://www.toiken.co.jp>

●青葉調剤薬局	中野区中野 5-47-10	3389-7110	●西荻みなみ薬局	杉並区西荻南 1-14-19	3335-7200
●ちひろ薬局	中野区沼袋 2-30-7	3387-3426	●やまと花公園薬局	中野区大和町 1-57-4	3336-3775
●わかば薬局	中野区弥生町 3-27-11	3372-5664	●なごみ薬局	杉並区天沼 3-28-8	5347-0671
●すみれ薬局	中野区東中野 3-17-17	3362-2510	●中野在宅ケア	中野区中野 5-46-10	5318-2265
●桃園薬局	中野区中野 3-3-2	3384-5527			